

善意の窓

1月15日現在
市の社会福祉事業、善意銀行、教育事業などに、次の方々からご寄付がありました。(敬称略)

ありがとうございました

- 日医工(株) (富山市)
- 前佛 富子 (上梅沢)
- 井上 勘次 (中野島)
- 伊藤 正美 (堀江)
- (故) 森川 好壽 (大崎野)
- (故) 川岸 信儀 (高塚)
- 中田 寛美 (上小泉)
- 中西恵美子 (高月町)
- 瓶田 夏子 (下梅沢)
- 生駒 剛 (柳原)
- (故) 中屋 ツル (四ツ屋)
- 宮崎紋一郎 (瀬羽町)
- キルトサークルたんぽぽ
- 北越電装(株)従業員一同
- 北加積小学校児童会
- 愛のともしび箱



人口と世帯 19.1.1現在

人口	34,189	(前月比 -21)
男	16,527	(前月比 -15)
女	17,662	(前月比 -6)
世帯数	11,120	(前月比 -2)

12月中の異動

転入	58	出生	23
転出	82	死亡	20

滑川市内の交通事故状況

	今年 (1/21現在)	昨年同期
事故件数	9件	15件
死者	0人	0人
負傷者	11人	19人

薬業従事者大会 (1月9日)



「市薬業従事者大会」が西地区コミュニティホールで開かれ、出席者は改正薬事法による薬業従事者の資質向上、後継者育成のため滑川高校薬業科存続を働きかけるなど、さらなる業界発展を誓い合いました。

また、市長から功績のあった7人に表彰状が渡されました。

被表彰者(敬称略)
菰原亮一(今町)、松井義隆(赤浜)、二川道一(菰原)、寺澤憲壽(法花寺)、大橋和幸(田中新町)、稲垣龍光(江尻)、倉本 悟(上島)

車いすの寄贈 (1月11日)

滑川市薬業青年部から、市の福祉に役立ててほしいと創部40周年を記念して車いす5台が寄贈されました。

この車いすは、6月中旬オープン予定の「滑川市民交流プラザ」に設置される予定です。



赤色回転灯付き大型看板設置

平成17年と平成18年に周辺で2度の交通死亡事故が発生した国土交通省除雪ステーション前に、交通事故防止を呼びかける大型看板が設置されました。

看板は縦2メートル、横3メートル、高さ3.6メートルの大きさで「重大事故多発区間」と書かれ、その上には赤色回転灯が付いており、夜間であれば約1キロメートル先からも見えるものとなっています。



成人式 (1月7日)



記念品の贈呈を受ける辰尾瞳さん



飲酒運転根絶署名簿を提出する川原一太さん



謝辞を述べる澤井美香さん



二十歳の決意を述べる魚住広太さん

小雨が降る中、新成人344人の門出を祝う「成人式」が市民会館大ホールで開かれ、式辞や記念品贈呈などに続き、成人者代表の魚住広太さんが二十歳の決意を述べました。

また、成人者による飲酒運転根絶署名簿が滑川警察署長に提出され、閉会後は各地区ごとに記念撮影が行われました。

市書初め大会 (1月14日)

市内の小中学生約400人が参加して、滑川ライオンズクラブの「書初め大会」が市総合体育センター開かれ、10人が金賞を受賞しました。

参加者は各学年の課題にそって、これまでの練習の成果を出そうと集中して筆を走らせた。

金賞受賞者(敬称略)

- 石場 健太 (田中小1年)
- 若林 莉子 (寺家小1年)
- 石岡 樹 (田中小2年)
- 石倉里利佳 (西部小2年)
- 椎名 彩香 (田中小3年)
- 中田 彩香 (北加積小4年)
- 堀 瑠 (南部小5年)
- 柳原 楓 (田中小6年)
- 石川花穂里 (早月中1年)
- 岩城穂乃花 (早月中2年)



子どもサミット (1月19日)

西地区コミュニティホールで「子どもサミット」が開かれ、寺家小と東加積小の学校ボランティア活動を発表し、その後市内小中学校の代表者が意見交換をする会議が行われました。

会議では「みんなで作ろう いのち輝く ひかりのまち滑川 未来へ向かって 心の前進」をテーマに、いじめ問題や市の将来像について議論され、「いじめをなくすために、あいさつ運動をしている」「親からもらった大切な命を自ら絶つてはいけない。困ったときは相談して、助け合っていきたい」などの意見が出されました。



いじめ問題や市の将来像について議論された会議(上)と東加積小(右下)の児童